

かなざわ 便り



元北日本放送アナウンサーのキャリアを生かし、アナウンサーや声優の養成を手掛ける会社を経営している。金沢に拠点を置いて20年余り。これまでに何人もの教え子をNHKや民放各局に送り出してきた。

今年も既に1人が民放局の内定を得ている。「テレビを通して彼女の成長した姿を見られたらうれしい」と声を弾ませる。

澤直美さん

高岡市出身・50歳

局アナや声優を養成

目に心の余裕もなくなった。「人とじっくり向き合いたい」。そんな思いが募り結婚を機に退職。金沢で新たなスタートを切った。

最初の10年間はフリーアナとして各種セミナーの司会をこなすほか、地元テレビ局やラジオ局の番組に出演を重ねた。プロダクションを設立し、後進の育

元々アナウンサー志望だったわけではない。高岡南高校から立命館大に進学。つい口をつけて出る富山弁が恥ずかしくて、京都のアナウンススクールに入ったのが「話す仕事」に就ききっかけとなった。

局アナ時代は自ら志願してスポーツニュースを担当した。だが、力量不足を感じる場面が多く、締め切りに追われる毎成にも携わるようになった。そうした仕事の傍ら「もっと人との向き合い方を知りたい」と考え、心理学やコミュニケーションに関する資格を取得。現在の会社を設立してからは社員研修の講師を務めたり、会社案内パンフレットや動画、録音物の制作を請け負ったりするなど、事業の内容と規模を拡大させている。